

聖玄寺御内佛報恩会法要執行次第書

(日時) 令和 2 年 12 月 28 日 (月) 14:30 ~16:30 まで

(会場) 総本山聖玄寺祖師堂

法要執行責任者 法燈局長

1. 喚鐘放送 (13:30)、法要開始御案内 (30 分・15 分前)、音楽放送 (30 分前)、一同集合着座、司会者より次第発表、一同起立、開扉の歌にて開扉 (オルガン伴奏)、一同着座 (全員外陣)。
2. 伽陀 (先請彌陀等)、三帰依文、経鑿 (正調)、小経拝読 (音木入り)、念讚ユリ三ツ、和讚 (三朝浄土ノ大師等々) 次第三首、廻向文 (願以此功德等)、御文章 (5 の 1 通 末代無智章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
3. 判木、御法主猯下記念講話 1 回、講話後、持念仏中、御内佛御本尊を担当者にて祖師堂正面玄関より大膳所に御運び。御法主猯下御退出。
4. 司会者より終了の詞と予告、閉扉の歌にて閉扉 (オルガン伴奏)。

◇担当 (中幹) 大橋称悟 (荘厳・鑿) 秋元徹心 (荘厳・文) 笹又浄利 (奏楽・検温) 笹又芳夫 (受付) 川端無著・表 普行 (司会・喚鐘) 野坂実義

◇調声人 管長猯下

◇装束 調声人・有資格者 第二種甲号 他 第一種甲号

◇御荘厳 中尊 (前段) 菓子一対、紅白餅一重 (中段) 林檎一対
宮殿内 菓子 (酒饅頭 120) 一対、高坏 (生菓子) 一対

◇御本尊お迎え御安座 当日午前 10 時 担当者 3 名 (泰雄、浄手、孝行)

※ 『門信徒おとき』は中止します